

大学ポートレートウェブサイトのモバイル端末対応について（報告）

1. 趣旨

平成 28 年 11 月 14 日に開催された大学ポートレートステークホルダー・ボードにおける、「大学進学希望者とその保護者を最も重要なステークホルダーと考えるならば、それらが真に必要なとするスマートフォンやタブレット端末対応などシステム改修を最優先すべきではないか」とのご意見を受け、大学ポートレートにおけるモバイル対応の方法や今後のスケジュールについて検討、対応を進めることとなった。

2. 大学ポートレートのモバイル対応状況

大学ポートレートのモバイル対応の現状は以下のとおり。

- ・トップページ…対応済み（レスポンシブデザイン化で対応）
- ・大学情報検索ページ…未対応（端末によっては画像の表示崩れあり）
- ・国公立大学ページ…未対応（端末によっては画像の表示崩れあり）
- ・私学版…未対応（画面が縮小されるが崩れずに表示）

<参考>全体的なモバイル端末（スマートフォン、タブレット）の普及について

国内のモバイル端末保有率は以下のとおり（総務省「平成 27 年版 情報通信白書」）

- ・個人のスマートフォン保有割合は 54.3%（タブレット端末 18.3%）
- ・大学ポートレートがターゲットとする高校生を含む 13 歳～19 歳のスマートフォンの保有割合は 73.3%（タブレット端末は 23.5%）
- ・13 歳～49 歳の各年齢階層で 7割以上が利用。

3. 大学ポートレート閲覧者のモバイル端末利用者（平成 26 年 3 月～平成 28 年 10 月）

以下は国公立版の閲覧者の状況。大学情報検索ページの閲覧者の 5人に1人がスマートフォンを利用しており、その多くが直帰している。

- ・トップページ
→スマートフォン 13.0%、タブレット 4.9%
- ・大学情報検索ページ
→スマートフォン 20.4%（直帰率 53.6%）、タブレット 3.8%（直帰率 39.9%）

4. スマートフォン、タブレット端末対応について

ウェブサイトのモバイル端末対応といった場合主に以下の2つの方法が考えられる。

・レスポンシブデザインの採用

利用者の端末に合わせて、ウェブ画面の幅を決定するデザインの採用。

現状のウェブサイトの画面構成を変更するのみで現状の公表項目や検索画面のイメージを変更することがないため比較的短期間で対応が可能

・スマートフォン対応ウェブサイトの作成

スマートフォン（タブレット）での閲覧に対応したウェブサイトの構築。

高校生などのステークホルダーが必要な情報を検索しやすくするため、公表項目の厳選や公表している文章を簡略化などの検討が必要。

5. 今後の予定

モバイル端末対応についてはステークホルダー・ボードや現場の高等学校教員からも対応の必要性について提言されていることから、できる限り早期に実施することが望ましい。そのため、大学情報検索ページ、国公立大学ページ、私学版のページについてレスポンシブデザインを採用することとする。

なお、大学情報検索ページ、国公立大学ページについては今年度中に対応を行う。また、私学版については平成29年度に対応の予定。